

IEA GA & PC改訂（第4版）への対応について

公益社団法人 日本技術士会

令和5年1月25日

科学技術・学術審議会

技術士分科会

説明資料

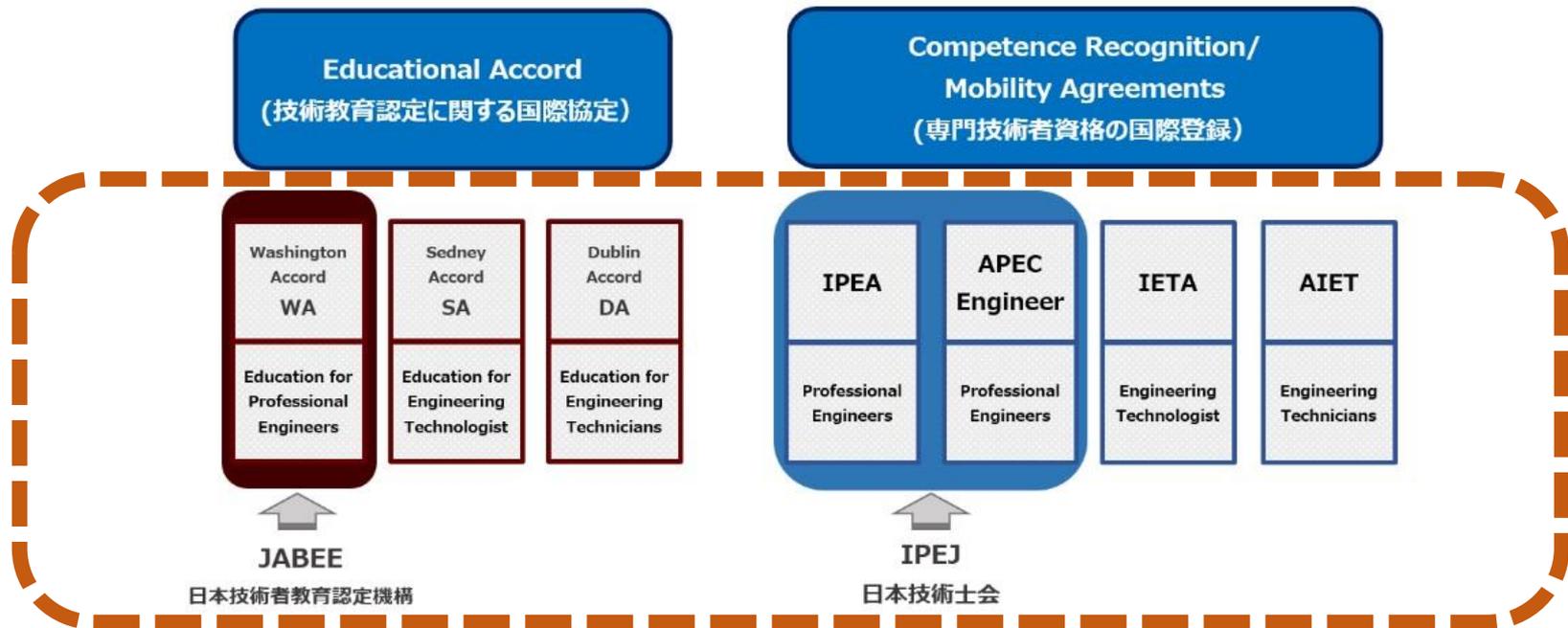
IEA GA & PC とは

Graduate Attributes and Professional Competencies

国際エンジニアリング連合；International Engineering Alliance (IEA) が定めた、技術者教育履修者、専門技術者資格認証者に必要な知識、資質能力の実質的同等性の判断基準（ベンチマーク）と、認定・評価の考え方

目標；Mobility（エンジニアリングスキルの国境を超えた移動）

IEAにおける技術教育・専門技術者資格の 国際的枠組み



GA & PC

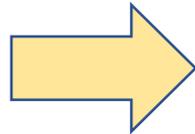
Graduate Attributes and
Professional Competencies

技術者に求められる資質能力基準

IPEA = International Professional Engineers Agreement
 APEC = APEC Engineer Agreement
 IETA = International Engineering Technologists Agreement
 AIET = Agreement for International Engineering Technicians

GA & PC 第4版への改訂(2021年)

UNESCO支援によるWFEO(世界工学団体連盟)と協働改定 ⇒ 世界標準へ



2024年IEA総会までに各国制度への適用ロードマップの提示が求められている

【主要な改訂ポイント】

- ・SDGs、D&I、文化など多様化・複雑化する課題の解決力強化
- ・ICT、データサイエンスなど新興技術、イノベーションへの積極対応 など

➡ 参考資料9参照

【今後の作業とその先にIEAが目指すもの】

- ・GA&PCと国内制度のギャップ分析・評価(ロードマップ提示に先立ち実施)
- ・国境を越えグローバルに技術者が活躍できる技術専門職資格(技術士PE、CEngなど)の国際標準化(国際的な実質的同等性)の実現

「技術士に求められる資質能力(コンピテンシー)」の改訂

科学技術・学術審議会
技術士分科会
平成26年3月7日

- 専門的学識
- 問題解決
- マネジメント
- 評価
- コミュニケーション
- リーダーシップ
- 技術者倫理
- (継続研さん*)

* 本日の技術士分科会において
GA & PC第4版を反映し改訂、項目
追加の見込み

昨年11月のIEAワークショップ@アイルランド・キラニー で提示された加盟国における対応、スケジュール

各国国内制度とのギャップ分析と適用ロードマップ提示

- GA & PC第4版と各国国内制度とのギャップ分析
(～2023年前半頃)
- IEA 評価WGによるギャップ分析結果の評価、
個別フィードバック (～2023年末頃)
- ギャップ分析結果を踏まえた適用ロードマップ
の提示 (2023年末～2024年前半)
- (以後、必要に応じ) 各国国内制度の改革